



うわああああん
お願いだよさとりさん
もうエッチしたくて
堪らないんだよお!

ええい引っ付くな
暑苦しい!
そんなにシたいなら
人の里にでも行って
男引っ掛けてくれば
いいでしょ!

あんななら
相手くらいすぐに
見つかる……

お姉ちゃん……
ダメなんだよ……
それは
ダメなんだよ

泣くなよ……

何がダメなの?
人間じゃ
満足出来なかった
って話?

お姉ちゃんは
全裸で道に立ってるのに
誰一人気付いて
くれなかった
私の気持ち分かる!?

知らないよ!!
自業自得でしょ!!
てゆうかそれ
経験談!?

?



ああもう
うんざり！

とにかくセックス
何でもいから
エッチしたいよお
お姉ちゃん！



女の子としては
終わってるけどね

こんなに身体を張ったのに
誰一人気付いて
くれないなんて
女の子として黙って
いられないよ！



てゆーかさ
そんな事
私に言っても
しょうがなくなる？



むしろ何で
居ると思ったのか
分からないわね...

えっ居ないの？



いや
そんな人
居ないわよ

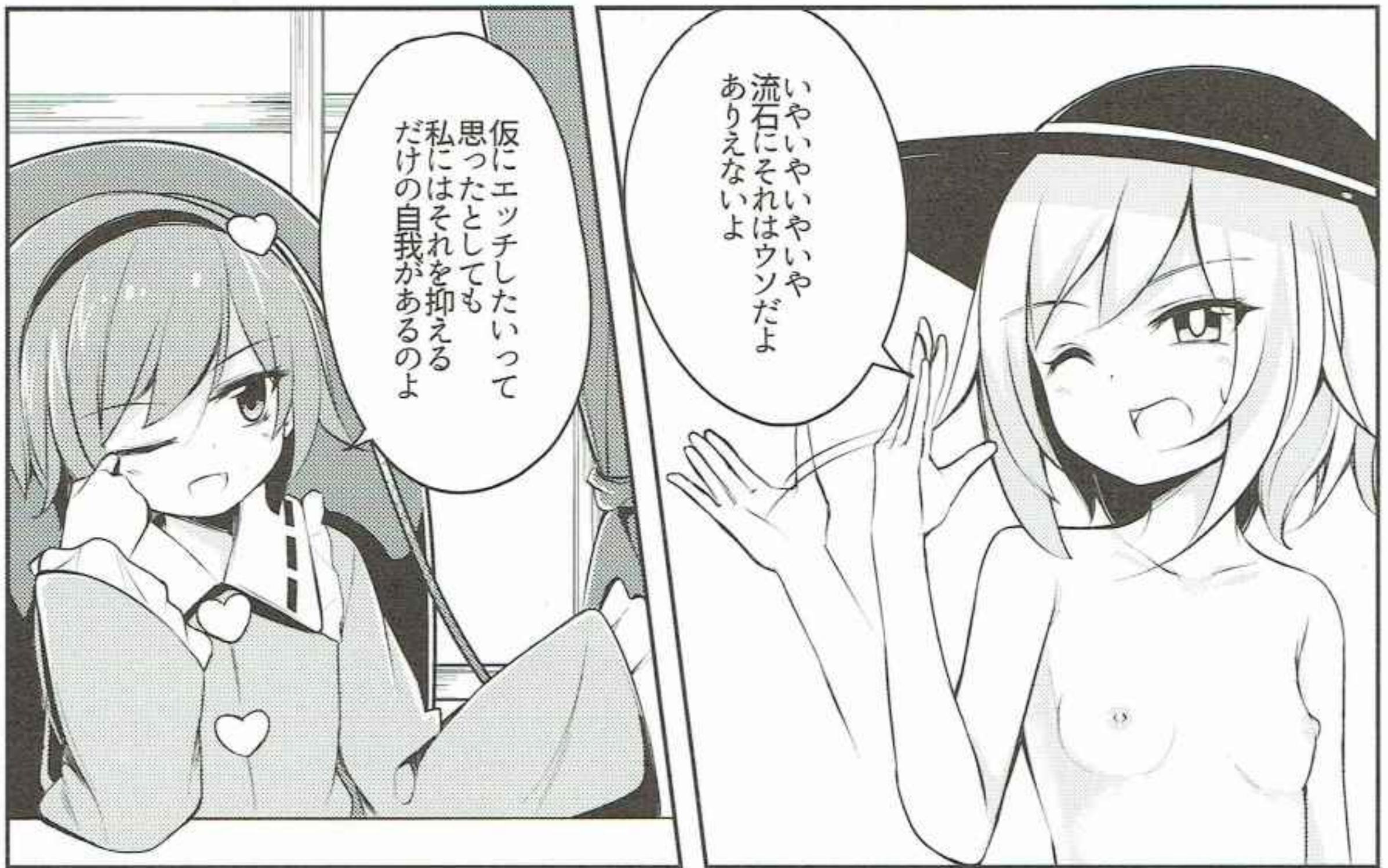
そこは
お姉ちゃんのお友達を
夜のお友達を
私にも紹介してよ



なりません

エッチしたく
ならないの？

普段から
エッチしてる
わけじゃないのに……？

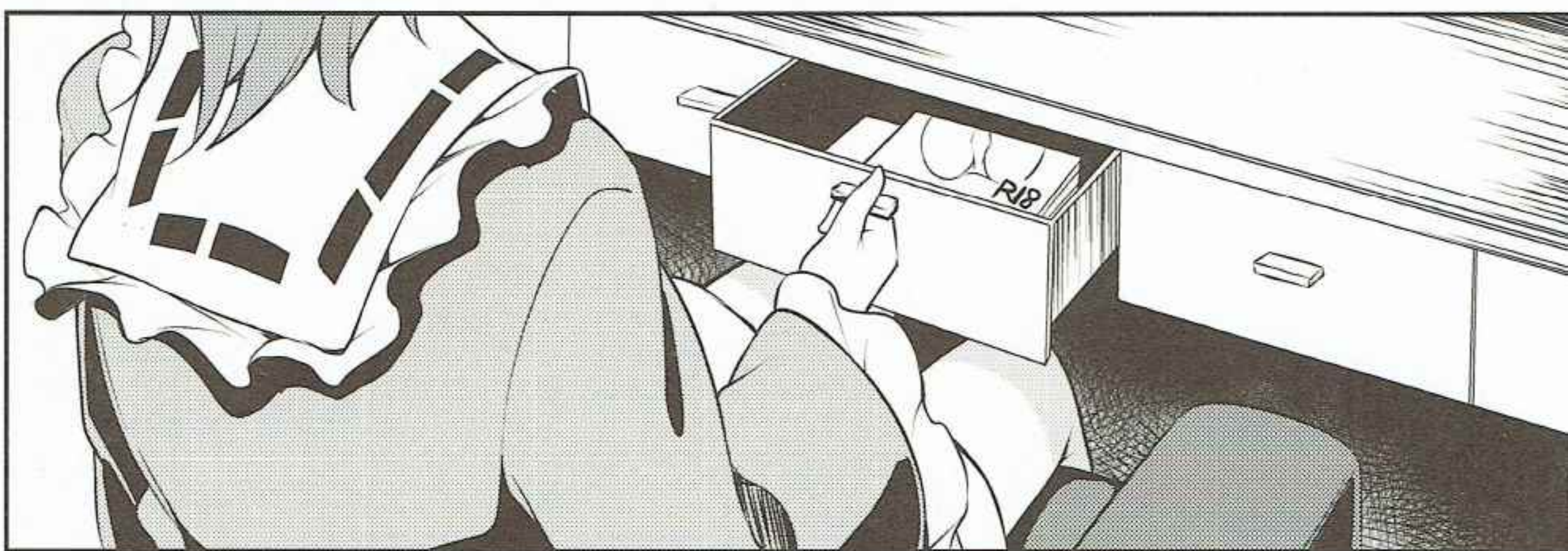


仮にエッチしたいって
思ったとしても
私にはそれを抑える
だけの自我があるのよ

いやいやいやいや
流石にそれはウソだよ
ありえないよ



さとり様ー
新しいエロ本
貸して下さい







私はいつでも
ウエルカムだよ!

あんたが
そういうやつだからだよ!



?

どうして?
何で嫌だったの?

どうしてって
そりゃ...



こっち来るなああああ
あああああああああ
あああああああああ
あああああああああ

ウーッ

ギゃあああ!

うわああ!

じゃあ話が早い
じゃない
貞操置いてけ☆



よし わかったわ
こうしましょう

もう私は
何もしないから
あなたの好きに
しなさい

本当!?
やったあ!

でも
あなたは
本当にそれで
いいのかな?

……えっと
何?
私そういう
推察みたいなの
苦手なんだけど

……

でもそれじゃあ
不公平じゃない?
だって気持ちよく
なるのは私だけだし

得をするのは
私だけって話よ
あなたに竿は
付いてないでしょ?

つまり
あなたは私を
好きに犯していいってこと
抵抗しないし何もしない



だから一度
仕切りなおして
お互いが得をする
方法を考えましょ？



…お姉ちゃんの
言いたいことは
分かったよ

でしょ？
あんたも
気持ち良く
なりたいよね？



今度は
何ぞ？

いやいや
あんた私の話
聞いてた？



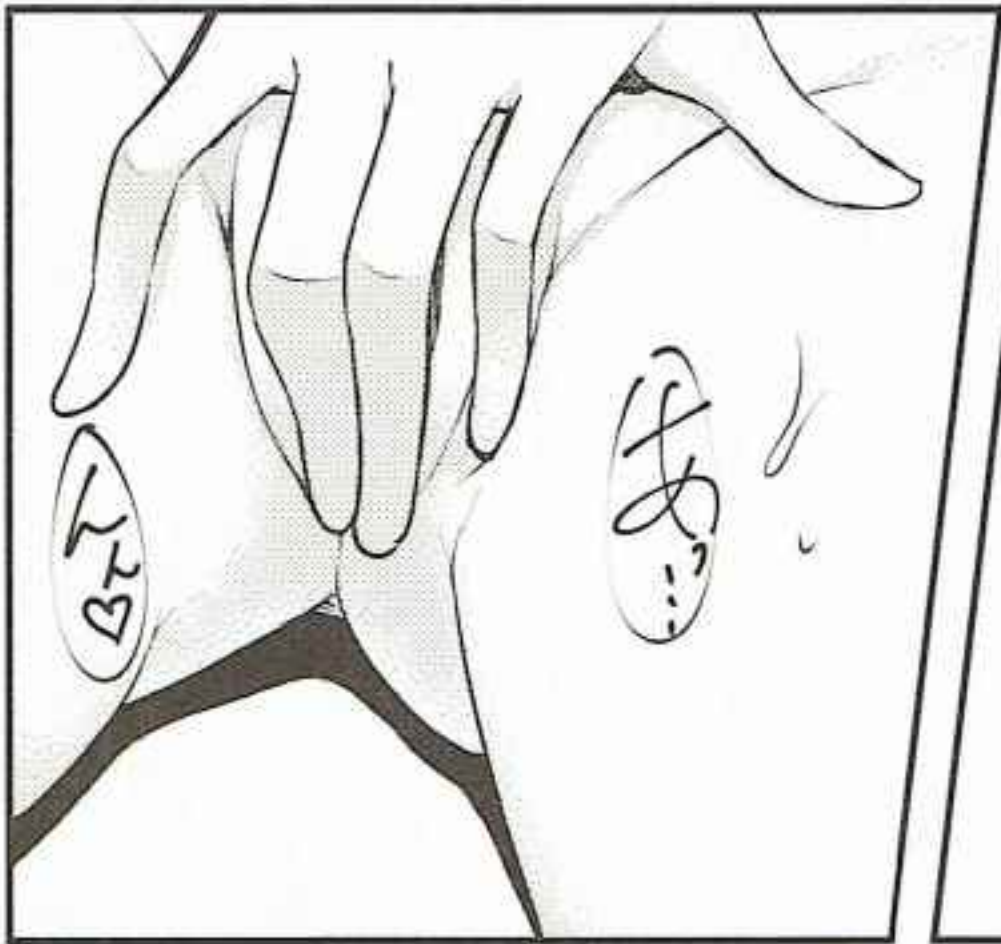
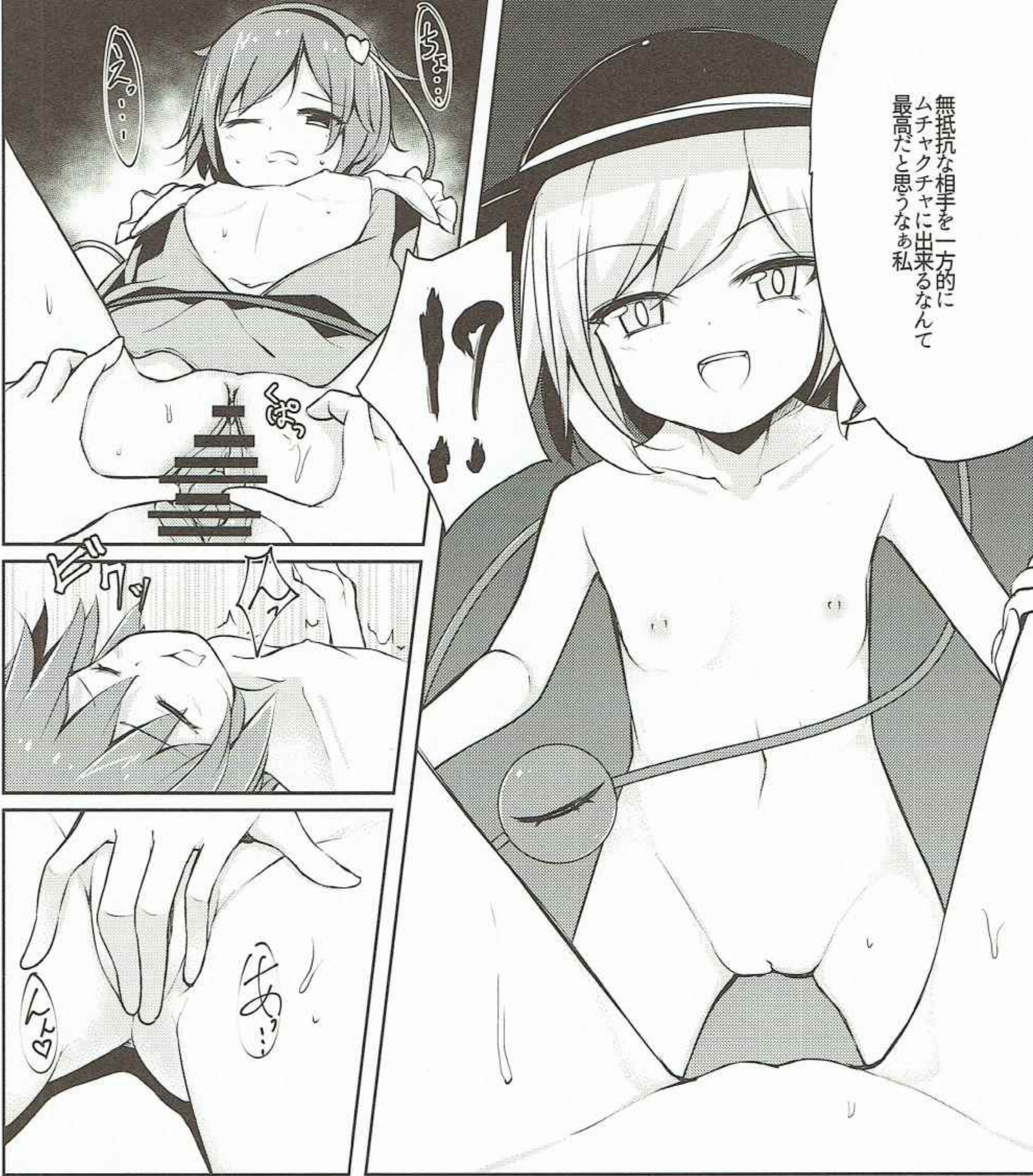
これじゃ
あんたに得が
無いって
言ってるのよ？



じゃあこれで
同意の上って
事だね

ちよつと待って!?

無抵抗な相手を一方的にムチャクチャに出来るなんて最高だと思っちなあ私





あつもしかして
初めてだった?

うっさい違うわ!
ちよっとビックリ
しただけよ!



私のバカ...
何フツに
受け入れてるのよ...



グイッ

期待してくれて
いいよ

とーぜん

はあ...もういいわ
ちゃんと上手に
出来るんでしょね？



何だかんだ言っても
最後は私のお願
聞いてくれる
お姉ちゃん大好き



あーっ

ちゅっ

ちゅ

ちゅっ
♡

あーっ♡

あーっ...



変な声
出ちゃう...

これ凄くいやらしくて
凄く気持ち良い...



えっな...
舐めるの?
そこを?



いいきなり
ハードル高くない?
私それはかなり
恥ずかしい...



ああダメ...
恥ずかしくて
顔を見て
いられないわ...



えっ……
やめちゃうの？

ポタッ



やっぱりー
お姉ちゃんだけ
気持ちよくなるのは
ずるいと思うなあー

私も気持ちよくな
りたいなあー

ヒクッ

ズッ



とらうわけで



ん……
あ、あんたは
私をムチャクチャに
するんじゃないの？

そうだけどー
私もして欲しいよ

ズッ



一人で気持ちよくなるのは
ずるいから
二人で一緒に気持ちよくな
ろうよ



してくれないと
私もしないよ?

…本気?



クワッ

クワッ

もう…
こんな格好
恥ずかしいわ

クワッ

ちゅぽ…



えっ
だってコレ…
すぎ…んっ

ハア…
ハア…

ちよつとこいし
手が止まってるわよ

クワッ

クワッ



もう！
私のほうが
上手に出来るもん！

ちよつと
持ち上げないでよ

あーん ちゅる♡ ぬちゅ ちゅる♡ あーん♡ ん あ ちゅる♡

このあと
滅茶苦茶
オナニーした



お...
お...
っ...

あとがき

- かっぱえびせんを口の中でフニャフニャにして食べるやつはきっと性に飢えてるんだと思います。
はじめまして。荒居栞美と申します。あらいとがみって読むらしいですよ。覚えなくても良いです。
今回はエッチな本を描きました。エッチな漫画を描くのは神経を使いすぎますね。作画的な意味と性的な意味で。
何事もほどほどに...

- 本編について少し。

ギャグ漫画のつもりで描いたのでいろいろとムチャクチャやっていますが、私の日常系のお話は大体こんなもんです。ドタバタしてめちゃくちゃしてその場の思いつきで行動するそんな日常に憧れてるんでしょうね。

そろそろ私のシリアス欲がキラウエア火山なので

どこかしらでクッソシリアスな漫画を描くと思います。

まってるよさと様。どん底に叩き落してやるからな。

そんなかんじです

たぶんエッチな漫画を描くのは今回で最後だと思います。

おっぱいが出る漫画は描くと思いますがセックスのある

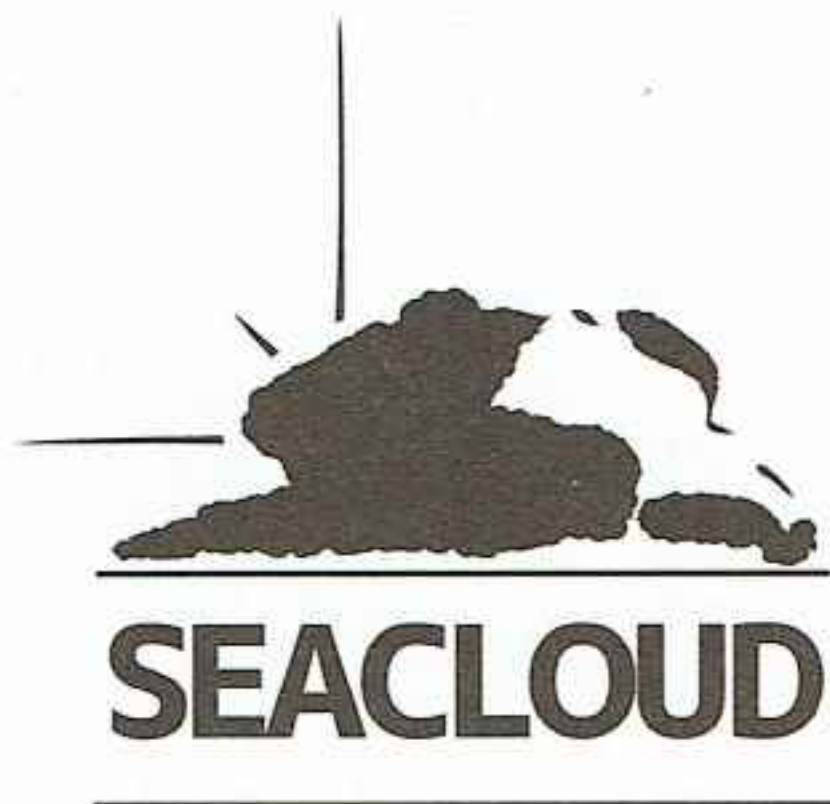
漫画はしばらくお腹いっぱいなので...

とか言ってますが気まぐれで描いたりするかも知れませんがのらりくらりとゆったり活動していきます。

それではここまでお付き合い頂きありがとうございました。

次回作もよろしければ読んで頂けると嬉しいです。

また来週～



【Hしたい したくない?】

サークル：SEACLOUD

著者：荒居柸美

発行日：2016.10.9 第12回東方紅楼夢

原作：東方project(上海アリス幻楽団)

印刷



SUN GROUP

<http://www.sungroup.co.jp/>

